

News Release

令和5年3月6日

東京都発行の「東京ソーシャルボンド」への投資について

JESCOは、このたび、東京都が発行するソーシャルボンド⁽¹⁾（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

JESCOは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB廃棄物処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じて、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の達成に加わり、環境、経済、社会の統合に取り組んでいます。

東京ソーシャルボンド発行による調達資金は、社会的に支援が必要な人々を対象とする東京都の事業に充当されます。具体的には、「住宅セーフティネットの強化」、「公共施設・インフラの防災対策／老朽化対策」、「介護サービス基盤の整備」、「一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばすための教育環境の整備」、「児童福祉施設等の設備」、「公共施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化」、「産業の振興と雇用の維持・創出」に充当される予定です。

今後もソーシャルボンドなどのESG⁽³⁾投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

- (1) ソーシャルボンドとは、社会的課題の解決に資する事業に充当することを目的として発行する債券のこと
- (2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと
- (3) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

<本債券の概要>

債券名：東京ソーシャルボンド（5年）第4回

発行額：総額300億円

期間：5年（2027年12月20日償還）